



# とびら



第16号

2018.8

7月28日 石川県消防操法大会  
鹿西分団 準優勝を獲得

## 【主な内容】

新組織スタート・12人始動

2ページ

突撃インタビュー 消防団長・分団長

13ページ



# 新しい議員 12人始動

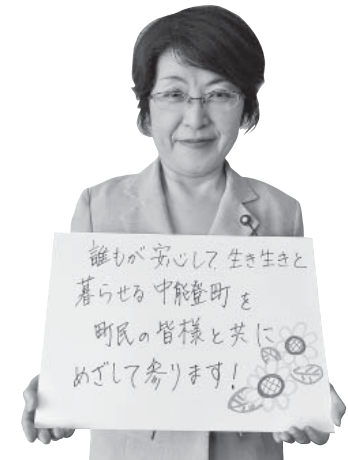
議員の任期平成30年7月1日から4年間

## 第10代議長



**宮下 為幸**  
【みやした・ためゆき】  
徳丸/67歳/無所属  
5期（通算6期）

## 第9代副議長



**笹川 広美**  
【ささかわ・ひろみ】  
末坂/56歳/公明党  
4期

7月随時会議におきまして、議員各位のご推挙により、議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄であるとともに、責任の重さを痛感しております。

中能登町を取り巻く状況は、人口減少や少子高齢化に対応した、医療・福祉・教育の充実、地方創生への取り組み、役場庁舎をはじめとした公共施設の統廃合など、多くの課題が山積しております。町民の皆様にとってより身近で、開かれた議会を目指し、会話と議論を重ね、全議員一丸となって、課題の解決に取り組んでいく所存であります。今後とも、議会に対し、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

中能登町議会議長 宮下 為幸

この度、女性議員として初の副議長の大任を拝しました。さらに、町民の皆様のご期待にお応えできるよう使命を果たして参る決意です。

人口減少、少子高齢化が進む中、私たちの暮らす地域では、介護、子育て、防災・減災など、多岐にわたる諸課題があふれています。地方自治体が担う責任は、ますます高まり、議会が果たすべき役割も大変重要なものとなっております。宮下議長のもと、議員の方とも心をあわせ、「誰もが、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる中能登町」、「女性や若い世代が、生き生きと活躍できる中能登町」を目指し、町民の皆様と共に前進して参りたいと思っております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

中能登町議会副議長 笹川 広美

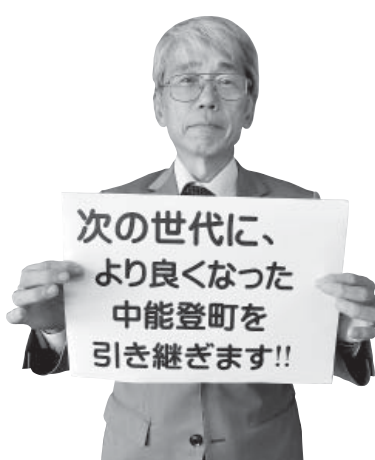
- ・総務建設常任委員会……
- ・教育民生常任委員会……
- ・予算決算常任委員会……議長を除く全員
- ・期別の( )内は、旧町からの通算回数
- ・平成30年7月6日現在



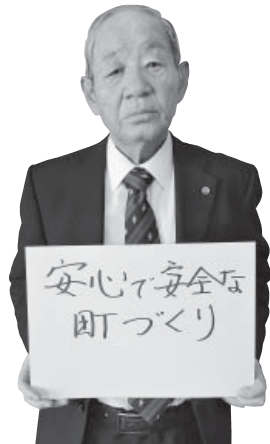
**古玉 いづみ**  
【こたま・いづみ】  
徳前/39歳/無所属  
1期



**尾田 良一**  
【おだ・りょういち】  
芹川/66歳/無所属  
2期



**中川 秀平**  
【なかがわ・しゅうへい】  
井田/63歳/無所属  
2期



**甲部 昭夫**  
【こうべ・あきお】  
能登部上/76歳/無所属  
5期（通算7期）



**土本 稔**  
【つちもと・みのる】  
黒氏/42歳/自由民主党  
2期



**南 昭榮**  
【みなみ・しょうえい】  
瀬戸/71歳/無所属  
4期（通算6期）



**坂井 幸雄**  
【さかい・ゆきお】  
良川/77歳/無所属  
5期（通算10期）



**林 真弥**  
【はやし・しんや】  
能登部上/55歳/無所属  
2期



**諏訪 良一**  
【すわ・りょういち】  
小竹/80歳/無所属  
5期（通算6期）



**作間 七郎**  
【さくま・しろう】  
福田/75歳/無所属  
5期（通算11期）

# 1人1人の抱負と顔ぶれ



# 6月定例会議 採決の結果

## 全議員が賛成して可決された主な議案 (議長は、採決には加わりません。)

結果	町長提出議案
可決	中能登町敬老祝金条例の全部改正について <b>内容</b> ▶ 改正前は80歳以上であった支給年齢を節目の年齢である77歳、88歳、99歳、100歳にそれぞれ、1万円、2万円、2万円、10万円を支給するもの。
可決	中能登町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について <b>内容</b> ▶ 放課後児童支援員の基礎資格を拡大するもので、主なものでは、教員免許の更新を受けなくても教員免許を取得していれば基礎資格を満たすことを明確化すること、高校を卒業していなくても、5年以上当該事業に従事した者で町長が適当と認めたものを新たに追加するもの。
可決	字の区域及び小字の名称の変更について <b>内容</b> ▶ 県営ほ場整備事業滝尾南部地区の土地改良事業の施行による区画形状の変更に伴い、字の区域と小字の名称の変更を行うもの。

結果	議会提出議案
可決	中能登町議会基本条例の一部を改正する条例 <b>内容</b> ▶ 議員定数が14人から12人になったことによる所要の改正。
可決	中能登町議会委員会条例の一部を改正する条例 <b>内容</b> ▶ 総務建設常任委員会と教育民生常任委員会の委員定数を6人に、予算決算常任委員会を設置して委員定数を11人とした。

提出された議案に対して、議員が賛成・反対の意思を表して、議案成立の可否が決定します。



## 賛否が分かれた議案

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席 除：除斥

結果	議案名	議員名												
		尾田 良一	土本 稔	林 真弥	中川 秀平	山本 孝司	笹川 広美	南 昭榮	諏訪 良一	宮下 為幸	甲部 昭夫	若狭 明彦	坂井 幸雄	作間 七郎
可決	工事請負契約の締結について (平成30年度 中能登町立旧滝尾小学校校舎解体工事) <b>内容</b> ▶ 契約の金額、1億4040万円。 契約の相手方、株式会社杉本工務店。	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×

# 議会組織 決まる

## 正副議長

議長 宮下 為幸 副議長 笹川 広美

## 委員会

◎は委員長 ○は副委員長

### 【議会運営委員会】

◎作間 七郎 ○林 真弥 坂井 幸雄 甲部 昭夫 中川 秀平

### 【教育民生常任委員会】

◎甲部 昭夫 ○中川 秀平 南 昭榮 林 真弥 尾田 良一  
古玉いづみ

### 【総務建設常任委員会】

◎坂井 幸雄 ○諏訪 良一 作間 七郎 宮下 為幸 笹川 広美  
土本 稔

### 【予算決算常任委員会】

◎作間 七郎 ○土本 稔 坂井 幸雄 甲部 昭夫 諏訪 良一  
南 昭榮 笹川 広美 中川 秀平 林 真弥 尾田 良一  
古玉いづみ

### 【議会・行革活性化特別委員会】

◎笹川 広美 ○甲部 昭夫 作間 七郎 坂井 幸雄 諏訪 良一  
南 昭榮 中川 秀平 林 真弥 土本 稔 尾田 良一  
古玉いづみ

### 【庁舎統合建設特別委員会】

◎作間 七郎 ○土本 稔 坂井 幸雄 甲部 昭夫 諏訪 良一  
南 昭榮 笹川 広美 中川 秀平 林 真弥 尾田 良一  
古玉いづみ

### 【議会広報特別委員会】

◎林 真弥 ○古玉いづみ 笹川 広美 中川 秀平 土本 稔  
尾田 良一

## 一部事務組合

長曾川水防事務組合 坂井 幸雄 林 真弥 古玉いづみ  
 石川県後期高齢者医療広域連合組合 宮下 為幸  
 石川北部アール・ディ・エフ広域処理組合 坂井 幸雄

## 監査委員

諏訪 良一



**Q** 教職員健康管理面接指導で報償金 8 万円の減額理由はなにか。

**A** 教職員のストレスチェックを実施し、ストレス度の高い教職員が医師の面接指導を希望した場合に依頼する医師に支払う報償金であるが、平成29年度は希望者がなく全額減額となった。  
(担当課：教育文化課)

**教職員多忙化**

**ストレスチェック  
医師の面談の  
希望者  
ゼロ**



**Q** 放課後児童支援員の基礎資格を持っている方の賃金についてどうなっているのか。

**A** 現在、保育士免許を有する方が 2 名、教員免許を有する方が 1 名おり、そのほかは、「2 年以上類似事業に従事した方」が多いのが現状である。臨時職員の場合は時給 790 円を支給している。  
(担当課：住民福祉課)

**福祉施策**

**放課後  
児童支援員の  
基礎資格**

**3月末に建設工事が竣工**

**出荷式挙行**  
株式会社 バイテックファーム七尾  
中能登工場

8月2日に株式会社バイテックファーム七尾・中能登工場が出荷式を行いました。年間505トンのリーフレタスの生産能力を持つ工場で、従業員20名のうち9名が町内在住の方です。町議会でも議員全員で工場の現地視察を行いました。これからの農業構造改革が進む中、農業の振興と発展はもとより、地域資源を活用した、新たなビジネスや産業が創出され地域経済の活性化や雇用と若い世代の定住促進につながることに期待しています。  
町議会では、6月定例会議でこの条例を含め17件を審議し、16件を全会一致で、1件を賛成多数で可決しました。



8月2日 出荷式

**Q** 減額理由を聞く。

**A** バイテックファーム植物工場の町単独事業部分の工事で、町が借用していた旧生活改善センターの箇所を原形復旧する予定で当初予算を見込んでいたが、必要がなくなり減額となった。  
(担当課：農林課)

**農業振興費**

**工事請負費  
1458万円  
減額補正**





# 6名の議員が登壇し質問する

## 問 公共交通の利便性を図れ

答 実態調査を行い対応する



笹川 広美 議員

【笹川】①安心して外出できる移動手段への対応、②公共交通維持への町民の意識改革、③公共交通の利用促進のための取り組みの3点を伺う。

【町長】①公共交通再検討調査をもとに、町づくりや観光戦略との連携も図り、持続可能な交通ネットワークを形成する。

②路線バスやコミュニティバス、デマンドタクシーは、利用客数、利用促進の取り組みなどにより国の補助金額が決定する。取り組みに町民の協力を求めなければならぬと考えている。

③小中学生のコミュニティバスとデマンドタクシーの無料化、自動車運転免許証

返納時にコミュニティバスの回数券の進呈、町祭での運賃無料化や増発、高齢者サロンでのコミュニティバスの乗車体験等も実施している。しかし、真に必要なと感じない限り利用が無いのが現状だ。町民の理解と協力を願いたい。

【笹川】医療機関へのアクセスを早急に対応できないか。

【企画課長】実態調査を行い、利用者の声をしっかりと聞いたうえで検討したい。

【その他の質問】健康長寿のための取り組み文化価値を活かした町づくり



地域を走るコミュニティバス

## 問 中能登町の道の駅は順調なのか

答 開業から黒字には至っていない



中川 秀平 議員

【中川】道の駅は、人であふれているのはイベントがある時くらいで、普段はひっそりとしている。来年度には、指定管理の更新があり議会の議決も必要となる。行政の支援を受けずに独立していくことを期待したいが、今後の道の駅の活用を聞く。

【町長】道の駅は今年で5年目を迎える。現在は徐々にではあるが来場者数、売上とも右肩上がりとなっている。ただ、町からの指定管理料を加えた収支でも黒字には至っていない。今後もJA能登わかばと共に地域振興の核となるよう前向きに進めたいと考える。

【企画課長】今後、道の駅をどう活用していくかは、町の農産物を中心とした地場産品販売や地域資

活用していくかは、町の農産物を中心とした地場産品販売や地域資



立派な道の駅だが

【その他の質問】ふるさと納税

源活用を通じて、地域産業の振興と活性化を図ることが目的だ。直売所の地元産野菜の出荷率向上と季節に左右されない商品の供給、特にカラー野菜の安定供給が求められている。加えて、どぶろくの販売や甘酒の試飲、ジビエを使った料理など、当町独自の地域産品の拡充にも努める。

【中川】次世代へ繋ぐ道の駅となるよう皆さんで頑張りましょう。

## 問 七尾鹿島広域行政の費用は

答 定められた負担割合に基づく



坂井 幸雄 議員

【坂井】七尾鹿島広域行政推進で年間委託の内容と事務委託費用を聞く。

【町長】平成25年3月の七尾鹿島広域事務組合解散を受け、七尾市と中能登町で広域行政推進に関する規約を定め、ごみ処理や斎場運営などの環境衛生事務、火災や救急などの消防事務を七尾市に委託している。

【参事兼総務課長】平成30年度当初予算での事務委託経費は、七尾市と中能登町で定めた負担割合に基づき按分している。七尾斎場運営費は利用実績割合23・11%で755万7千円。ごみ処理費は利用実績割合22・71%で1億7533万2千円。消防事務費では1点

目、中能登消防署と町消防団の経費、負担割合100%の1億6820万円。2点目、本部分を当町の人口割り24・1%で算出した経費が5747万9千円。これらを合わせた消防事務経費は、2億2567万9千円となっている。3点目、公平委員会の共同設置負担金では、病院職員を除く職員数割合が25・74%で10万7千円となっている。以上の合計額は4億867万5千円である。

その他の質問▶能登立国1300年の歴史資源活用▶一礼運動



七尾鹿島消防連合訓練大会

## 問 鳥屋庁舎を博物館にするのか

答 今後議論していきたい



土本 稔 議員

【土本】統合庁舎の結論が出ていない中で、鳥屋庁舎を博物館にしたいとの考えを聞いた。議会への説明もないが、博物館について具体的な説明を求める。

【町長】旧町の民族資料館等に多くの文化財資料が分散保管してある。文化価値の高いものもあり、これらを一括保管管理し、未来へ伝えるべき郷土の文化財を引き継ぐ施設として整備することが望ましい。町の歴史文化の情報発信拠点として、史跡や伝統的な町並みなどに足を運んでもらえる施設にしたい。

【土本】鳥屋庁舎だけが博物館に適しているとは限らない。能登部上、徳丸、能登部下地区を重要伝

統的建造物群保存地区として国の選定を目指すのであれば、さらに、博物館は教育施設としたいとの町長の発言もあり、旧鹿西中学校も適すると考える。この提案について町長の考えを聞く。

【町長】旧鹿西中学校はやはり統合庁舎に一番適すると考えるが、皆さんと議論して進めたい。

その他の質問▶重要伝統的建造物群



旧鳥屋中学校に保管してある遺跡物



問 町職員倫理条例の見解を問う

答 職務に高い倫理観であたる



林 真弥 議員

【林】昨年3月定例会議で執行部から提出され、全会一致で可決した中能登町職員倫理条例で定例会議で議案提出した経緯と施行から1年が経過した現在の見解を問う。

【町長】この条例は地方自治法に加え、町長や職員は町民の奉仕者で、公務の公正にさらなる信頼を確保することを目的としている。特に町長は、より一層高い倫理観が求められると考え、県内で最も厳しい条例として制定した。施行から1年、私をはじめ職員一同、条例を遵守し職務を遂行している。

【林】倫理という言葉の意味はどのように理解されているか。

【町長】人は仲良く、楽しく暮らすための一つの道筋だと考える。

【林】倫理という言葉は辞書で調べると、「人の踏み行うべき道」とある。その道は各人違いがあれ、他に迷惑をかけなければ問題ないと考えられる。ただ、組織のトップは違う。自己保身や結果優先では倫理観を欠く行動に傾向すると考えており、自分も含め胸に刻みたい。町長と執行部には、高い倫理観のもと町政に邁進されることを期待するが、倫理にルールブックは必要ありません。

【その他質問】▼体育施設使用時の減免措置▼障がい攻略課

問 中能登町の汚名返上に努めよ

答 肝に銘じ確認行為を徹底させる



諏訪 良一 議員

【諏訪】会計検査院より事業の実績について指摘された上に、補助金等の返還を命じられたことは町にとってこの上ない不名誉なことだが、①会計検査院の指摘に対する所見、②再発防止対策の2点を問う。

【町長】①国の規定と町の補助金対象に関する条例に違いがあり、町の条例に準じて補助金申請し過大申請となった。補助金の返還を命じられたことにより中能登町の名前が報じられ、町民各位に不安な思いさせたことに心からお詫び申し上げます。

②補助金交付要綱の読み込み不足から過大申請となり、結果として返還するに至った。今後の対策として担当課において、課内の複数人で十分に確認行為を行うよう指導を徹底する。

【教育文化課長】「血税を補助金としていただいている」ということを肝に銘じ、今後の事務事業の執行にしっかりと確認しながら取り組んで行く。

その他の質問▼大宮坊周辺の景観

教育民生常任委員会

地域日本語教育スタートアッププログラム事業

当町での日本語教室開設に向けて、調査・研究を平成29年度から3か年事業で文化庁の支援を受け行っている事業。

平成29年12月末現在の当町の在住外国人 192人  
外国人比率 1.05% 在住外国人のうち技能実習生が68.75%

29年度は、①事業計画の策定 ②在住外国人及び技能実習生を雇用する企業や技能実習生のヒアリング調査 ③ボランティアスタッフやサポーターの養成・プレ講座を実施。30年度は、フェイスブックやラインなどを活用した情報交換を進めながら事業を行う。

質問：委員質疑

外国人参加者は、費用負担があるのか。

回答：町答弁

現在は徴収していないが、今後については、検討していく。



町防災訓練に参加した在住外国人

総務建設常任委員会

中能登トレジャートレイルラン

11月4日 開催

第5回大会の新たな取り組みでは、ふるさと納税エントリーと、大会名のトレジャーに由来して、コース上に隠された宝物探しを取り入れるとのこと。

質問：委員質疑

宝物探しを取り入れる場合、制限時間は、どう考えているか

回答：町答弁

安全面を考慮して、従来どおりの制限時間を設ける。

質問：委員質疑

トレランのふるさと納税とは、どういう意味か。

回答：町答弁

ふるさと納税の返礼品に、トレランの参加権を設けて、中能登町へお越しいただくなど、相乗効果が得られるようにしたい。





# 突撃インタビュー



日頃、町の安心安全のために尽力くださっている御三方にお話しを伺いました

質問内容

- ① 分団長（消防団員）として日頃からの心構えは？
- ② 石川県消防操法大会出場に向けてお聞かせ下さい
- ③ 分団の今後の課題は？
- ④ 町・議会への要望などお聞かせ下さい



## 【打越中能登町消防団長】

- 回答①** 50年、100年に一度の災害が、毎年のように発生している。いつ発生するか分からない災害に対し、消防団長として冷静に判断できるように心かけている。
- 回答②** 13年連続出場であり、中能登消防団として誇りに思う。練習の成果を十分に発揮してほしい。
- 回答③** どこの分団も若手団員の確保が難しい。消防団の役割をしっかりとPRしなければと考えている。
- 回答④** 防災訓練には、議会は来賓として参加しているが、是非、地域の皆様と一緒に参加していただきたい。



清水分団長 打越分団長 小開分団長

## 【清水鹿西分団長・団員歴35年 分団長4年】

- 回答①** 消防団員としては、住民に安心安全を届けると共に生命財産の保持にも貢献したい。分団長としては、団員の安全確保に万全の注意を払っている。消防操法大会に向けては約3か月間の練習を行うが、各団員は年間を通して各自でランニングや筋トレなどのトレーニングを行っている。
- 回答②** 県大会ではここ数年間下位に低迷しているので、今年こそは上位に食い込み、美酒を味わいたい。スピードと適切な操作がポイントだろう。

**回答③** 若い団員の確保が急務だが、なかなか難しい。鹿西分団では、防災意識の向上と消防団の周知を図ることを目的として小学校で交流会を行っている。現在の団員数20名。

**回答④** 団員確保に向けた後押しをお願いしたい。

## 【小開御祖分団長・団員歴35年 分団長6年】

- 回答①** 万一の有事に備えて想定外がないように、更には、最悪の事態が生じないように、あらゆる角度から対応できるよう日々精進し準備している。しかし、大災害発生時での住民行動には不安があり、従来とは違う内容での地域防災訓練を実施したいと考えている。
- 回答②** あまり高い目標は掲げていないが、若い団員の今後の意欲につながれば良いと思う。猛暑が想定されるので分団長としては、熱中症などの事故がなく無事に終わりたい。
- 回答③** 若い団員の確保が大きな課題だが、消防団員になることで「人と人とのつながりができ自分の為にもなる」など、消防団、消防団員としての魅力を発信し、課題克服に努めていきたい。現在の団員数13名。
- 回答④** 退職した元団員による支援団員制度の創設と拡充をお願いしたい。消防団員としての報酬は支給されるが、それ以外のメリットがあっても良いのではないかと。例えば、納税面での優遇など。



## 庁舎統合建設特別委員会報告

### 庁舎統合、議会の答申結果を執行部に提出

# ラピア鹿島周辺が妥当

庁舎統合特別委員会は4年、19回にわたり協議を重ねてきた。5月15日に開催した会議では統合庁舎の整備場所について多数決を行い、「ラピア鹿島周辺での新築が妥当」との統一意見をまとめた。

委員会には議員全14人が出席し、作間委員長はこれまでの意見を集約した上で、ラピア鹿島周辺案と旧鹿西中学校跡案の2案に絞り、多数決を取ることを提案した。分庁舎方式を維持し、建設費が安くなる東京五輪後に再検討すべきとの意見もあったことから、「現時点で判断するなら」との条件付きで採決を取ることが承認された。採決には二人の議員が「時期尚早である」として退席した。また、古玉前議長はラピア鹿島周辺案に賛同の意を示した。

採決を前にした議論では町執行部も出席した。杉本町長は国が熊本地震発生を受けて創設した庁舎整備への財政支援事業は平成32年度までの整備が条件になっているとして、新築では間に合わないと主張した。

#### — 多数決の結果 —

- ▽ラピア鹿島周辺案  
尾田良一、土本 稔、林 真弥、中川秀平、山本孝司、諏訪良一、宮下為幸
- ▽旧鹿西中案  
南 昭榮、甲部昭夫、若狭明彦
- ▽退席 笹川広美、坂井幸雄



町長室で庁舎統合建設特別委員会答申結果を町長に提出（5月22日）  
（左から：廣瀬副町長 杉本町長 古玉前議長 作間庁舎統合建設特別委員会委員長 宮下前副委員長）



# 議会からのお知らせ

## 議会モニターを募集しています

議会は、町民からの議会運営などに関する要望、ご意見をいただき、議会運営に反映したいと考えています。

### どんな人がモニターになれるの？

- ①年齢満18歳以上の町民
- ②町議会の仕組みや運営に関心がある方
- ③町政や地域社会の発展に関心がある方

### モニターのお仕事って？

おもに下記の①から③について意見などを文書で提出していただきます。また、年1回以上、議会との意見交換会があります。

- ①会議を傍聴した意見・感想
  - ②議会だより「とびら」の意見・感想
  - ③町ホームページの議会内容の意見・感想
- 会議の傍聴は、年間会議の月1回以上の傍聴をお願いします。

### モニターの期間はどれくらい？

モニターの任期は2年です。モニターを希望される方、まずは議会事務局までご連絡を下さい。  
(TEL 74-2808)

## 9月定例会議の日程

- 9月3日(月) 10:00 定例会議 開会  
〔議案上程・提案理由説明・質疑など〕
- 9月4日(火) 10:00 教育民生常任委員会  
9月4日(火) 13:30 総務建設常任委員会  
9月5日(水) 10:00 予算決算常任委員会  
9月11日(火) 10:00 予算決算常任委員会  
9月12日(水) 10:00 予算決算常任委員会  
9月13日(木) 10:00 予算決算常任委員会  
9月14日(金) 10:00 予算決算常任委員会  
9月19日(水) 10:00 一般質問  
9月20日(木) 10:00 一般質問 (予備日)  
9月25日(火) 13:00 各委員会  
(予算決算・総務建設・教育民生)
- 14:00 全員協議会  
15:30 定例会議 最終日  
〔委員長報告・質疑・討論・採決〕
- ぜひ傍聴にお越しください。定例会議はケーブルテレビ「なかのとチャンネル」で中継します。



# 議会活動報告 5月から7月までの議会活動

○…出席 ×…欠席 △…早退・遅刻  
—…委員外 公…公務  
オ…議長が各委員会にオブザーバーで出席するとき



さまざまな会議の議員の出欠状況をお知らせします。

月日	会議名	尾田良一	土本稔	林真弥	中川秀平	山本孝司	笹川広美	南昭榮	諏訪良一	宮下為幸	甲部昭夫	古玉栄治	若狭明彦	坂井幸雄	作間七郎
5月10日	議会広報特別委員会	○	○	○	—	—	—	○	—	—	○	—	○	○	—
5月15日	総務建設常任委員会	—	○	—	○	—	—	○	○	○	—	○	—	—	○
5月15日	庁舎統合建設特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	オ	○	○	○
5月16日	教育民生常任委員会	○	—	○	—	○	○	—	—	—	○	オ	○	○	—
5月18日	議会運営委員会	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	○	○	○
5月22日	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5月22日	議会行革・活性化特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	オ	○	○	○
5月30日	6月定例会議 初日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5月31日	教育民生常任委員会	○	—	○	—	○	○	—	—	—	○	オ	○	○	—
6月1日	総務建設常任委員会	—	○	—	○	—	—	○	○	○	—	○	—	—	○
6月4日	6月定例会議 一般質問	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6月6日	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6月6日	6月定例会議 最終日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 議会の傍聴に来ませんか

### —議会の主な会議—

- 定例会議 3、6、9、12月の原則5日に開会
- 全員協議会 毎月月末頃
- 常任委員会 毎月15日前後
- 特別委員会 随時開催

議会の日程は町ホームページに掲載中。  
開催日のおおむね一週間前に日程の掲載をしますのでご覧下さい。



議会広報特別委員会のような様子 (8月9日)

### —新たに予算決算常任委員会を設置—

予算と決算の議案を集中して審議するために予算決算の常任委員会を設けました。  
平成30年9月定例会議から本格始動します！

みなさん、ぜひお越しくださいね。お待ちしております。



月日	会議名	古玉いづみ	尾田良一	土本稔	林真弥	中川秀平	笹川広美	南昭榮	諏訪良一	宮下為幸	甲部昭夫	坂井幸雄	作間七郎
7月6日	全員協議会	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7月6日	7月随時会議	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7月12日	議会広報特別委員会	○	×	○	○	○	○	—	—	オ	—	—	—
7月13日	総務建設常任委員会	—	—	○	—	—	○	—	○	○	—	○	○
7月17日	教育民生常任委員会	○	×	—	○	○	—	○	—	オ	○	—	—
7月18日	議会運営委員会	—	—	—	○	○	—	—	—	オ	○	○	○
7月19日	議会広報特別委員会	○	×	○	○	○	○	—	—	オ	—	—	—
7月31日	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



ありがとうございます

# — 家族の声 —

中能登町一青にお住まい  
白藤さんご一家

4男3女の9人家族



## 質問 1、中能登町はどうですか？

住み始めた頃は鳥屋町だったのですが、合併により住み良い町になってきていると思います。もっと若者の意見を聞いてほしいです。

## 質問 2、中能登町で誇れるところはどこですか？

出産祝い金、子どもの医療費の窓口無料。

## 質問 3、中能登町の子育て支援は充実していますか？

感謝はしていますが、まだほかにも支援があるようにも思います。

## 質問 4、大家族の良さを教えてください。

4男3女の子宝に恵まれ幸せです。上が高2の男の子で、一番下が3歳の女の子でそれぞれいろんな性格の子がいて楽しいです。また、障がいを持つ子もいますが、子どもたちが力を合わせて生きていくことの大切さを覚えて成長していくので、日々勉強になります。

## 質問 5、将来子供たちに中能登町に住んでほしいですか？

強制はしませんが、親の希望としては、故郷を大切に思ってくれるのであれば、地元に残ってほしいです。



今年も町祭織姫夏ものがたり議会ブースでのアンケートにご協力をいただきました皆さまありがとうございました。



議会広報特別委員会委員長 林 真弥

## 編集後記

7月1日より新メンバーでスタートした中能登町議会。組織編制を経て、引き続き議会広報特別委員会委員長を拝命いたしました。前任期では初めてということでした。「甘えがあった」との反省もあり、今まで以上に緊張感のある編集作業となり、新たな企画も掲載することができました。これからもより一層身近に感じる「議会」並びに「とびら」を目指して参りますので、町民各位の益々のご理解とご協力、更には、新企画の提案など、重ねてお願い申し上げます。

## 【議会広報特別委員会】

委員長 林 真弥  
副委員長 古玉いづみ  
委員 笹川 広美 中川 秀平  
土本 稔 尾田 良一



この印刷物は、E3PAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています  
E3PA：環境保護印刷推進協議会